

令和6年度 長野市防災基金運営委員会 議事要旨	
日時	令和6年9月6日(金) 午前10時30分～午前11時30分
開催場所	長野市役所第一庁舎5階 災害対策本部室
出席者	委員：竹下委員長、片桐副委員長、松川委員、小山田委員、村田委員、田中委員、宮越委員
	事務局：湯本危機管理防災監、小林危機管理防災課長、中村主幹、後藤対策官、石坂係長
開催形態	公開
資料	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和6年度長野市防災基金運営委員会次第 ○ 長野市防災基金運営委員会委員名簿、座席表 ○ 資料No.1 長野市の防災対策事業 ○ 資料No.2 長野市防災基金運用収益事業 ○ 資料No.3 長野市防災基金運用収益事業実施経過 ○ 資料No.4 令和7年度長野市防災基金運用収益事業（案）

≪次第≫

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員・職員紹介
- 4 議事
 - (1) 長野市の防災対策事業について
 - (2) 長野市防災基金運用収益事業の実施経過について
 - (3) 令和7年度長野市防災基金運用収益事業（案）について
 - (4) その他
- 5 その他
- 6 閉会

≪議事要旨≫

開会 （午前10時30分）

議事

- (1) 長野市の防災対策事業について
〔資料No.1 について事務局から説明〕

委員

防災基金の運用益の使い先は、ここ数年、住民自治協議会での防災講演会の開催費用が続いている。その理由はなにか。

事務局

昨年も地区の評判もよかったので、地区の防災講演会に基金の運用益を充てている。

委員

昨年、住民自治協議会の防災講演会以外に基金の運用益を使ってもよいのではないという意見があった。その辺はどうか。

事務局

昨年は、講演会を学校関係でも開催したらどうかというご提案があった。教育委員会にも確認したところ、別の制度を活用しているため、不要との回答であった。

委員

講演会の開催地域を限定するより、市全体に関係する使い方もあると思った。市全体で開催する場合の費用がわからないため、参考意見である。

事務局

今後の参考とする。

(2) 長野市防災基金運用収益事業の実施経過について

〔資料No. 2、3 について事務局から説明〕

委員

毎年連続して、防災講演会を開催している地区がある。なにか理由があるか。

事務局

昨年までコロナウイルスの関係もあり、講演会を開催したいと応募いただいた地区が少なかったため、結果的に連続して開催した地区もある。

委員

講演会開催の広報の仕方は、各住民自治協議会にお任せなのか。現状、開催する地区の方しか聞けないと思う。市のホームページでも案内することで、参加人数が増えるのではないか。

事務局

地区のほうで対応が困難になってしまう部分もある。引き続き地区のほうで広報していく。

(3) 令和7年度長野市防災基金運用収益事業(案)について

[資料No.4について事務局から説明]

※信州大学出前講座事業を活用した防災講演会

予算：講師謝礼金 12万円 (2万円/回×6地区)

委員

信州大学の出前講座一覧を見ると、地域の啓発にはよい。一方、災害関連死も増えてきていて、健康を増悪させないような内容の講座がほしい。

事務局

対象となる講座は、信州大学から案内いただいた中で、防災、減災に関連するものをピックアップしている。今後そのような講座が出てくれば、合わせてご案内する。

委員長

令和7年度防災基金運用収益事業(案)については、承認いただいたということで賜りたいと思う。

(4) その他

委員

市の防災窓口が、危機管理防災課と消防局になっているのが危機管理防災課にしてほしい。また、防災士について組織化を検討してほしい。

地震防災情報の体系の整理を行ってほしい。

委員

市がトイレカーを購入し、被災地を支援してほしい。

閉会 (午前11時30分)